

主催：滋賀県長浜市／観音の里・祈りとくらしの文化伝承会議

第1回 パネル展 令和8年度

湖北・長浜
に息づく

観音文化

ホトケと祈りの姿



重要文化財

石道寺◎十二面観音立像

観音ブームの
先駆けてある
長編小説『星と祭』で
主人公たちが出会った
十一面観音像
を中心にご紹介！



国宝

渡岸寺観音堂（向源寺）◎十二面観音立像



滋賀県指定

渡岸寺観音堂（向源寺）◎十二面観音立像

令和8年 10月21日(水)～10月30日(金)

開館時間 午前9時～午後8時（最終日のみ午後4時まで）

----- 開館中は自由に観覧できます -----

会場 浅草文化観光センター 7階

展示内容・アクセス方法は裏面をご覧ください

観覧
無料

湖北・長浜
に息づく

観音文化

ホトケと祈りの姿

滋賀県長浜市と東京都台東区は、歴史的・文化的なつながりが深く、両都市が持つ資源や特長などを生かしながら、都市の活性化及び持続可能な発展を図るとともに、住民等の交流を促進するため、都市連携協定を締結しています。

長浜市は北部地域を中心に多数の観音さまが伝わっており、「観音の里」として知られています。長浜の観音さまは、地域の暮らしに根付き、そこに住む人々の生活や地域風土などと深く結びつきながら、現在まで大切に守り継がれてきました。

これまで長浜市では、「びわ湖・長浜KANNON HOUSE」(東京都台東区上野)や「東京長浜観音堂」(東京都中央区日本橋)を通じて、観音とともにある暮らしと文化について発信を行ってきました。

また、発信の一環として、令和3年度から東京都台東区浅草でパネル展を開催しています。

本展では、現代に続く観音ブームの先駆けである長編小説『星と祭』(井上靖著)で主人公たちが訪れ出会った十一面観音像を中心に紹介します。長い歴史の中で紡がれてきた観音信仰について知っていただくとともに、長浜の観音さまとの出会いのきっかけとなれば幸いです。

展示パネル・タペストリー



① 十一面観音立像
渡岸寺観音堂(向源寺)



② 十一面観音立像
渡岸寺観音堂(向源寺)



③ 十一面観音立像
石道寺



④ 千手観音立像
赤後寺(日吉神社)



⑤ 菩薩立像(伝聖観音)
赤後寺(日吉神社)



⑥ 十一面観音立像
西野薬師堂(充滿寺)



⑦ 十一面観音立像
医王寺



⑧ 十一面観音立像
善隆寺(和藏堂)



⑨ 十一面観音立像
鷺足寺

会場

浅草文化観光センター7階

台東区雷門2-18-9

アクセス

- 電車 東武伊勢崎線(東武スカイツリーライン) 浅草駅から徒歩5分
東京メトロ銀座線 浅草駅(出口2)から徒歩1分
都営浅草線 浅草駅(A4出口)から徒歩2分
つくばエクスプレス 浅草駅(A1出口)から徒歩10分

- バス [都営バス] 浅草雷門(系統によって停車場所が異なります)
[めぐりん] 東西めぐりん 雷門前 徒歩1分
北めぐりん 浅草駅 徒歩5分
ぐるーりめぐりん 浅草駅 徒歩5分



問合せ先

観音の里・祈りとくらしの文化伝承会議

TEL 0749-65-6376 / FAX 0749-64-0396

事務局: 滋賀県長浜市産業観光部文化観光課歴史まちづくり室
〒526-8501 滋賀県長浜市八幡東町632番地



X



facebook



LINE